

☆世界同時革命・世界革命戦争  
世界プロレタリア独裁  
共産主義勝利ノ  
共産主義者同盟

7月25日  
第31・32合併号  
編集発行人 堀 安太郎  
一部 50円  
発行所 蜂起社  
〒100 東京都千代田区外神田5-10-1  
電話 一七九六  
TEL 03 (445) 0882  
(東京) 東京15112

# 蜂起

蜂起社  
発行所 蜂起社  
東京都千代田区外神田5-10-1  
電話 一七九六  
TEL 03 (445) 0882  
(東京) 東京15112

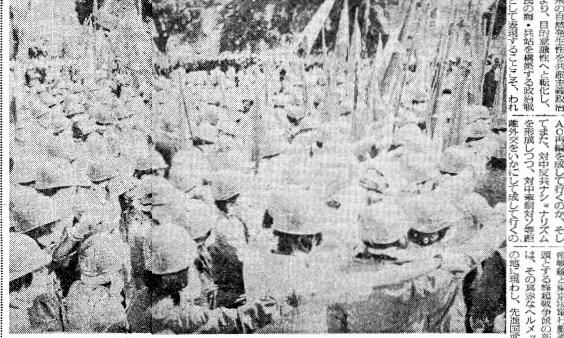
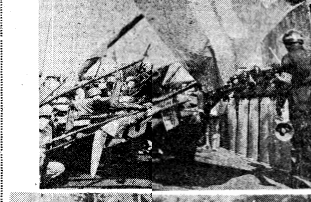
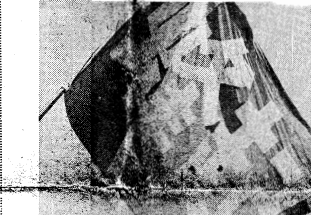
—31・32合併号—  
■1部 50円

## ブルジョワ軍隊解体の戦果うち 固め

# 先武闘争の更なる攻撃を

# 北熊本 西部方面に進撃

## 右翼の武装襲撃蹴散らし 蜂起戦争派六百余名を牽引



更なる帝軍解体派兵進撃を  
蜂起戦争派は、北熊本方面に進撃し、右翼の武装襲撃を蹴散らし、蜂起戦争派六百余名を牽引し、先武闘争の更なる攻撃を遂行する。右翼の武装襲撃は、蜂起戦争派の先鋒隊によって蹴散らし、蜂起戦争派は、北熊本方面に進撃し、右翼の武装襲撃を蹴散らし、蜂起戦争派六百余名を牽引し、先武闘争の更なる攻撃を遂行する。

右翼の武装襲撃蹴散らし  
蜂起戦争派六百余名を牽引

蜂起戦争派は、北熊本方面に進撃し、右翼の武装襲撃を蹴散らし、蜂起戦争派六百余名を牽引し、先武闘争の更なる攻撃を遂行する。

## 7・2 相模原補給廠を包囲 戦車の搬出阻止の戦果ふまえ

相模原補給廠を包囲し、戦車の搬出を阻止する戦果をふまえ、蜂起戦争派は、北熊本方面に進撃し、右翼の武装襲撃を蹴散らし、蜂起戦争派六百余名を牽引し、先武闘争の更なる攻撃を遂行する。

相模原補給廠を包囲  
戦車の搬出阻止の戦果ふまえ

二面▶ 過渡期世界論の成立  
三面▶ 軍を組織する過渡期世界党の綱領、政治軍事戦略、戦術  
四面▶ マルクスの共産主義の獲得

本号、合併号四回



## 佐久間同志への 実刑判決に報服を

佐久間同志への実刑判決に報服を。蜂起戦争派は、北熊本方面に進撃し、右翼の武装襲撃を蹴散らし、蜂起戦争派六百余名を牽引し、先武闘争の更なる攻撃を遂行する。

佐久間同志への  
実刑判決に報服を

# ベトナム革命戦争と連帯し先武闘で 平和共存の反動を粉碎せよ

## 国際階級闘争の現局面 の特徴とは何か

ベトナム革命戦争は、一九五〇年のインド支那戦争以来、世界に波及した大規模な人民戦争である。この戦争は、北ベトナムの革命勢力が、南ベトナムの反動勢力と激しく衝突している。この戦争は、アジアの人民戦争の中心地である。この戦争は、世界に波及した大規模な人民戦争である。この戦争は、北ベトナムの革命勢力が、南ベトナムの反動勢力と激しく衝突している。この戦争は、アジアの人民戦争の中心地である。

# 過渡期世界論の総括と深化にむけ

## 過渡期世界論と 階級実践

## 同盟の到達地平と 過渡期世界論の成立

過渡期世界論は、世界に波及した大規模な人民戦争の現局面を分析し、階級実践の重要性を説く。同盟の到達地平と過渡期世界論の成立は、この理論の重要な部分である。

# ベトナム人民の苦闘に 平和共存体制を打ち破れ

ベトナム人民の苦闘は、平和共存体制を打ち破るための重要な戦いである。この苦闘は、世界に波及した大規模な人民戦争の現局面を反映している。

# レーニンの革命的国際主義と 毛沢東民族共産主義の限界

レーニンの革命的国際主義と毛沢東民族共産主義の限界を分析する。この分析は、世界に波及した大規模な人民戦争の現局面を背景としている。

# 過渡期世界論の諸傾向

過渡期世界論の諸傾向を分析する。この分析は、世界に波及した大規模な人民戦争の現局面を背景としている。

# 過渡期世界論の深化と 党軍建設の深化

過渡期世界論の深化と党軍建設の深化を分析する。この分析は、世界に波及した大規模な人民戦争の現局面を背景としている。

# 蜂起の定期購読を 半年分 六百元 一年分 千二百円

蜂起の定期購読を半年分 六百元、一年分 千二百円。申し込み 蜂起社

## 鉄の戦線

2号 全国書店で好評発売中 B5 P130 定価 400円

主要内容

- 一、序文
- 二、四・七政治集會基調
- 三、同盟脱落諸派解体にむけ
- 四、世界プロ独の軍事問題
  - ▼ 戦略問題
  - ▼ 革命の軍事学 II 戦略論
  - ▼ 過渡期世界における世界革命戦争論
  - ▼ 党軍統一戦線と武装闘争
- 五、綱領獲得のための諸前提(マモ)
  - ▼ 過渡期世界の党が獲得する
  - ▼ 共産主義とは何か
  - ▼ 党の世界性と現代過渡期世界党の質
- 六、宇宙体系の根本的諸前提にむけ
  - ▼ さらき徳一

蜂起社でも取扱います。

## 世界暴力革命論

さらき徳二著 定価 八百円

目次

- 第篇 方法論
- 第篇 普遍本質論
  - 第一章 資本主義の原理的展開
  - 第二章 宇宙論的展開
  - 第三章 機械的展開と資本主義の歴史
  - 第四章 帝国主義的展開
- 第篇 史的戦略基礎論
  - 第一章 マルクスの世界同時革命と赤革命
  - 第二章 過渡期世界と世界同時革命
  - 第三章 過渡期社会と世界プロ独
  - 第四章 革命軍事戦略論

全篇 蜂起社で発売中  
TEL (四四六)〇八三 振替東京二五二二

# 軍を組織する過渡期世界党の綱領・政治軍事戦略・戦術

### 党・階級の弁証法と レーニン組織原則

【本報記者 藤田 隆】  
世界党の綱領には、レーニン組織原則が、党の組織原則として、明確に規定されている。これは、党の綱領の重要な部分であり、党の組織原則を規定する上で、重要な役割を果たしている。この原則は、レーニンの「党は階級闘争の武器である」という思想に基づき、党の組織を階級的に構成し、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この原則は、党の組織原則を規定する上で、重要な役割を果たしている。この原則は、レーニンの「党は階級闘争の武器である」という思想に基づき、党の組織を階級的に構成し、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

### 革命論の三原則はいかに獲得されたか

【本報記者 藤田 隆】  
革命論の三原則は、党の綱領に明確に規定されている。この三原則は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この三原則は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この三原則は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この三原則は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

## 破防法→ブント分裂を血の 教訓とする党・軍建設の現段階

### 連赤敗北の主體的教訓と 攻撃的非法党建設の道

【本報記者 藤田 隆】  
連赤敗北の主體的教訓は、党の綱領に明確に規定されている。この教訓は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

連赤敗北の主體的教訓は、党の綱領に明確に規定されている。この教訓は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

連赤敗北の主體的教訓は、党の綱領に明確に規定されている。この教訓は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

連赤敗北の主體的教訓は、党の綱領に明確に規定されている。この教訓は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

### なぜ軍事戦略は過渡期世界党 の核心なのか

【本報記者 藤田 隆】  
なぜ軍事戦略は過渡期世界党の核心なのか。これは、党の綱領に明確に規定されている。この戦略は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この戦略は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この戦略は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この戦略は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

### 諸派の屈服せず 蜂散派の再編を

【本報記者 藤田 隆】  
諸派の屈服せず、蜂散派の再編を。これは、党の綱領に明確に規定されている。この再編は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

諸派の屈服せず、蜂散派の再編を。これは、党の綱領に明確に規定されている。この再編は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この再編は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

連赤敗北の主體的教訓は、党の綱領に明確に規定されている。この教訓は、党の綱領の重要な部分であり、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。この教訓は、党の綱領を徹底的に執行することを要求している。

# その1 学習要綱

## マルクスの共産主義は 何如に獲得されたか

瓜生龍二

### はじめに

マルクス共産主義の獲得は、19世紀後半から20世紀前半にかけてのヨーロッパ大陸で、社会主義運動の発展と共に進んでいった。その過程は、理論的探求と実践的闘争の両面から考察されるべきである。本書は、マルクス共産主義の獲得の歴史を、その理論的基盤と実践的展開の両面から、体系的に整理し、その意義を明らかにすることを目的とする。

本書は、マルクス共産主義の獲得の歴史を、その理論的基盤と実践的展開の両面から、体系的に整理し、その意義を明らかにすることを目的とする。

### 第1章 青年ヘーゲル派からの脱却

マルクス共産主義の獲得の歴史は、青年ヘーゲル派からの脱却から始まる。青年ヘーゲル派は、19世紀前半にドイツで興った思想運動であり、その中心人物はヘーゲルであった。青年ヘーゲル派は、ヘーゲルの哲学を批判的に継承し、その思想を政治的・社会的実践へと転換させた。マルクス共産主義の獲得は、この青年ヘーゲル派からの脱却を通じて進んでいった。

マルクス共産主義の獲得の歴史は、青年ヘーゲル派からの脱却から始まる。青年ヘーゲル派は、19世紀前半にドイツで興った思想運動であり、その中心人物はヘーゲルであった。青年ヘーゲル派は、ヘーゲルの哲学を批判的に継承し、その思想を政治的・社会的実践へと転換させた。マルクス共産主義の獲得は、この青年ヘーゲル派からの脱却を通じて進んでいった。

### 第2章 「経哲草稿」と「ドイデ」

マルクス共産主義の獲得の歴史は、「経哲草稿」と「ドイデ」を通じて進んでいった。「経哲草稿」は、マルクス共産主義の理論的基盤を形成する重要な文書であり、「ドイデ」は、その実践的展開を示す重要な文書である。本書は、「経哲草稿」と「ドイデ」の意義を明らかにすることを目的とする。

マルクス共産主義の獲得の歴史は、「経哲草稿」と「ドイデ」を通じて進んでいった。「経哲草稿」は、マルクス共産主義の理論的基盤を形成する重要な文書であり、「ドイデ」は、その実践的展開を示す重要な文書である。本書は、「経哲草稿」と「ドイデ」の意義を明らかにすることを目的とする。

### 第3章 「共産党宣言」

「共産党宣言」は、マルクス共産主義の獲得の歴史における重要な文書である。この宣言は、マルクス共産主義の理論的基盤と実践的展開を明確に示し、その意義を明らかにした。本書は、「共産党宣言」の意義を明らかにすることを目的とする。

「共産党宣言」は、マルクス共産主義の獲得の歴史における重要な文書である。この宣言は、マルクス共産主義の理論的基盤と実践的展開を明確に示し、その意義を明らかにした。本書は、「共産党宣言」の意義を明らかにすることを目的とする。

### 第4章 「経済学批判」について

「経済学批判」は、マルクス共産主義の獲得の歴史における重要な文書である。この批判は、マルクス共産主義の理論的基盤と実践的展開を明確に示し、その意義を明らかにした。本書は、「経済学批判」の意義を明らかにすることを目的とする。

「経済学批判」は、マルクス共産主義の獲得の歴史における重要な文書である。この批判は、マルクス共産主義の理論的基盤と実践的展開を明確に示し、その意義を明らかにした。本書は、「経済学批判」の意義を明らかにすることを目的とする。

## 鉄の戦線 3号

全国書店で好評発売中 400円 (〒65円)

### 主要内容

- 「我が政治主張」
  - ☆非合法の政治的指導下、今秋闘争に準備
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進
- 「我が政治主張」
  - ☆非合法の政治的指導下、今秋闘争に準備
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進
- 「我が政治主張」
  - ☆非合法の政治的指導下、今秋闘争に準備
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進
  - ☆世界平和の推進

## 鉄の戦線 1号

過渡期世界論

残部小 定価三百円

「我が政治主張」
 

- ☆非合法の政治的指導下、今秋闘争に準備
- ☆世界平和の推進
- ☆世界平和の推進
- ☆世界平和の推進